

校長室からひがしなら通心

(H29年度) 茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 21

平成29年8月25日(金)発行

2学期の学校が始まりました！

ニコニコ顔の子ども達が久しぶりに学校に戻ってきて、今日から2学期が始まりました。今学期も元気な子ども達をますます元気にすることができるよう、教職員が一丸となって努力してまいります。

さて、話は変わりますが、保護者のみなさんは次の三つのうち、どれに近い考えをお持ちでしょうか。

1. 人間は善を行うべき道徳的本性を持って生まれてくる。だから、良い心が悪くならないように良い行いをほめてどんどんするようにし、悪いことはしないようにきちんとしつけるべきだ。(性善説：孟子)
2. 人間は利己的欲望を持って生まれてくる。だから悪い行いをやめさせるために、良い行いを示して、悪い心がだんだんと良い心になるように教えなければならない。(性悪説：荀子)
3. 人間は白い紙のように善悪の区別のない状態で生まれてくる。だから良いことと悪いことの区別がつくように教え、良いことは進んでするようにし、悪いことはやらないように教え諭していかなければならない。(白紙説：ロック)

これらに共通なことは、「良いことと悪いことをきちんと教えること、良いことをしたらほめ、悪いことをしたらそれは悪いことと教え、しないようにする」ことです。そのためには、大人が、事実をしっかりと見つめ、判断し、自信を持って毅然と「自分のすべきことを怠けること」や「友だちの邪魔をすること」「イヤなことや迷惑になること」は「やめる」ことをきちんと教え込む必要があります。その子の将来にとって、また子どもの集団や社会にとっても好ましくないことは、学校でも繰り返し指導していきたいと思えます。ご家庭においても、お子さまの生活に即して話し合い、躰けていただくようご協力をお願いいたします。

- | | | | |
|----------------------------|----------------|----------------------------|---------------|
| ☐ ひ | とつにみんなでまとうろう！ | ☐ あ | いさつができる子 |
| ☐ が | くりょくと体力をのばそう！ | ☐ い | っしょうけんめい勉強する子 |
| ☐ し | っかりせいかつしよう！ | ☐ う | んどうが好きな子 |
| ☐ な | かよく友だちとすごそう！ | ☐ え | がおでやさしい子 |
| ☐ ら | んらん夢に向かう東奈良っ子！ | ☐ お | そうじをがんばる子 |

戦後72年に思う

今年は、太平洋戦争が終わって72年目の年になります。夏休みにも戦争に関する番組がたくさん放送されていました。見た人も多くいることでしょう。以前、私は映画館で「日本の一番長い日」という、終戦の日(1945年(昭和20年)8月15日)を迎える日本を描いた映画を観ました。

この戦争で、約310万人の日本人が犠牲になりました。戦争の末期には毎日のように空襲があり、今では考えられない大変な時代があったのです。戦争を体験されたお年寄りの方から、話を聞いた人もいるでしょう。

戦争は本当に悲惨なものです。このような悲劇は絶対に繰り返してはなりません。だから私たち人間は、平和を守るための努力をしなければいけません。私たち一人ひとりが平和の尊さを知り、平和を求めて生きることが大切だと思います。

みなさんも学校で「暴力ではなく話し合いで解決する」「友だちと仲良くする」「互いの違いを認め合う」ことが、戦争をしないことにもつながっていくと思います。



長崎の平和の像(平和祈念像)

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

ルール12 授業中は、人が読んでいるところを目で追う

先生やクラスのだれかが教科書を読んでいる時は、読んでいるところを目で追って、急に先生にあてられても、すぐに続きが読めるようにしておこう。
●だれかが何かを読んでいるとき、ぼーっとしていると、たちまちほかのことを考えてしまい、どこまで進んだかわからなくなる。ちゃんと目で追っていれば、集中して、その内容を理解するよいトレーニングになる。



東京都江戸川区の小学3年生、亀山颯斗君(8)は、夏休み中も午前7時に起床する生活を続ける。目が覚めたら、ベランダで自由研究の課題にしている植物の生育状況を観察し、朝日を浴びる。母親の美里さん(38)も「学校が休みだと、

夏休みは、夜更かしなどで生活リズムが乱れがちだ。そのままの状態では学校の再開を迎えてしまうと、授業に集中できないといった問題も起きてくる。残りの期間で規則正しい生活習慣を取り戻しておきたい。

夏休み 生活が乱れたら



起床したら窓のブラインドを上げる。朝の光を浴びることが心身の健康に大切なことだ(東京都江戸川区で)

つい親も気を緩めがちになる」と話し、定刻の就寝・起床を心掛けている。東京都内の公立小学校長を務めた東京成徳短大非常勤講師の和田信行さんは「学

1週間かけ起床・就寝修正

期中と同様の生活リズムを保つことが大事」と話す。夏休み中も学期中と変わらぬ時間に起床、勉強の時間なども決め、早寝早起きの生活を送るのが理想だ。

もし、生活リズムが乱れてしまったら、徐々に戻していく。急に早起きさせても、時差ぼけのようになってしまうので、1週間ほどかけて慣らすように戻していくといい。「特に低学年の子どもは、親が手助けしてあげてほしい」

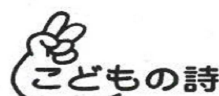
和田さんによると、夏休み明けは、頭痛などを理由に学校を休みがちになる児童が少なくない。生活リズムの乱れだけでなく、しばらく会わなかったクラスメートと再び人間関係が上手に築けるかという不安感なども原因になるという。夏休み中に図書館や児童館などに連れて行き、友達と会う場面を作ってあげるのも有効だ。

小児科医らでつくる「子どもの早起きをすすめる会」発起人の一人で、小児神経学クリニック(東京)院長の星野恭子さんは「不摂生は、成長途上にある子どもに様々な悪影響を及ぼす」と警告する。

人は朝、日の光を浴びると脳内物質「セロトニン」が分泌される。「遅寝遅起き」でこれが不足すると、うつ状態や睡眠障害などになりやすくなるという。脳の発達にも影響するとされており、育ち盛りの子どもは要注意だ。

星野さんが勧めるのが「睡眠表」の活用。24時間の目盛りがふつとあるグラフに睡眠や食事などの時刻を書き込んでいく。子どもでも生活リズムがひと目で確認できる。

東京都教育委員会など全国の自治体では、小学校新



ママ
きょうようちえんで
コケッコしたよ
みんな
まてまてーって
するの
(京都市・なるみ幼稚園年少)

コケッコ

上岡 怜奈

生まれて初めての「コケッコ」。「カケッコ」というより楽しそうですね。(平田俊子)

入生の保護者向けに早寝早起きの必要性を訴えるパンフレットを配るなど家族ぐるみの取り組みを勧める。夜型の生活をしている大人は少なくない。星野さんは「親が手本を示してあげることも大事です」と話している。